

情報のひと粒ひと粒を大切にしています。

[私たちはインターネット環境の安全と効率化を目指します。]



法人向けから家庭向けまで、幅広いマネジメントニーズに応えます。

DATA

カテゴリ分類済 URL リストデータサービス

フィルタリングはもとより、迷惑メール対策サービスやウェブアクセスの傾向分析まで、利用可能性の広がるカテゴリ分類済 URL リストを、さまざまな分野や用途のお客さまに提供しています。

- 携帯電話
(NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイル、ウィルコム、イー・モバイルの閲覧規制や迷惑メール対策サービス)
- インターネットサービス (NTT ぶららの詐欺サイトブロックサービス)
- ハードウェア (パリオセキュア・ネットワークスのアプライアンス製品)
- ソフトウェア (アクセスログの可視化製品やサービス)
- 広告サービス (消費者の行動分析サービス)



InterSafe



InterScan WebManager



インターネット悪質サイトブロック

SOFTWARE

アクセスマネジメントソフトウェア

フィルタリングソフトウェアパッケージ (法人向け、家庭向け) や ISP のフィルタリングサービス向けにコアテクノロジーを提供するだけでなく、一部のパートナーに対しては要望に合わせたソフトウェア技術や URL リストを提供しています。

- アルプスシステムインテグレーション「InterSafe」
- トレンドマイクロ「InterScan WebManager」
- OCN「有害サイトブロックサービス」、So-net「サイトセレクト」など大手 ISP によるフィルタリングサービス
- サイバーリンクトランスデジタル「インターネット悪質サイトブロック」



サイトアンバイ



インターネット悪質サイトブロック

SERVICE

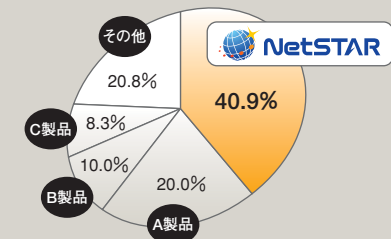
アクセスマネジメントサービス

法人向け、家庭向けに、エンドユーザのニーズにきめ細かく対応したアクセスマネジメントサービスを、自社ブランドで展開しています。

- 法人向けフィルタリングサービス「サイトアンバイ」
- 複合カフェ向けソリューション「サイトアンバイ for 複合カフェ」
- 家庭向けフィルタリングサービス「インターネット悪質サイトブロックサービス for BB ルータ」

国内フィルタリング市場シェアNo.1！

ネットスターの URL リストは、日本国内の法人市場シェア No.1 です。



※出典：2006年富士キメラ総研「2006パッケージソリューション・マーケティング便覧」。(ネットスター実績はパートナー経由での提供)

携帯電話事業者各社が採用

未成年者をインターネットのトラブルから守るべく、携帯電話事業者各社では「有害サイトアクセス制限サービス」を推進しています。このサービスに必要な URL リストとして、2005年6月のNTTドコモを皮切りに、ソフトバンクモバイル、ウィルコム、KDDI、イー・モバイルまでの全社がネットスターを採用しています。国際的にも、このように大規模な携帯電話事業者向け URL リスト提供は前例がなく、各方面の注目を集めています。新しいサイトの探索から分類、配信まで、総合的な品質で高い評価を得ているネットスターの URL リストは、これからもインターネットの安全で効率的な利用に貢献してまいります。



「食材」と「情報」にはいずれも「何かを自分に採り入れる」という共通点があることから、表紙には「国産・在来種」の豆類を撮影素材として採用しました。

農業の多くの現場では生産効率が最優先され、いろいろな手間がかかるこうした個性的な品種は扱いも減っていますが、地元の気候風土に合った個性的な美味しさの点では、品種改良が施された大量生産種をはるかに上回ります。また、生産者や消費者の一部からは食の安全という点からも注目を集め、復権の兆しが見られます。

一方、インターネット上でも、ウェブサイトやコンテンツを利用する際の安全・安心が強に対して提供されるべきだと考えられるあまり、時には表現の自由を損なったり、利用者に不便さを強いたりするような、画一的かつ必要以上の制限が行われることが起こりがちです。

インターネット上での安全・安心な情報交換を実現させたいことはもちろん、同時に、インターネットの多様性を損なうような制限によって、個々のサイトが本来持っている個性や輝きを失わせたくない。

これらを実現するような、よりよいアクセスマネジメントにはさまざまな困難が伴いますが、インターネットの可能性を信じるわれわれネットスターは、これからも独自技術とノウハウの向上に努めてまいります。

私たちは「世界 No.1 のフィルタリング技術 & ノウハウ」を極め、世界中の人がインターネットを「安全」かつ「効率的」に利用できる環境を創造します。

No challenge is No success.

ネットスターの行動理念

- No challenge is No success. 社員のだれもが、「活き活きとチャレンジ」し続けることで企業理念を実現します。会社と社員は、物心両面でそれが可能となる環境を創造します。
- 「持続的成長」および顧客、社会、パートナーとの「共存共栄」を重視します。

ネットスターのモノづくり

インターネットの利用環境整備には、それぞれの言語文化や地域特性など、文化的側面への配慮が厳しく求められます。ネットスターでは、インターネット利用のインフラとして信頼されるとともに、その利用促進に貢献するべく、信頼性の高いアクセスマネジメントソフトウェアやURLリストの開発・提供に日々全力を傾注しています。

R & D

● URLリスト収集分類

専門スタッフの高度なノウハウとテクノロジーを組み合わせ、幅広いデータを収集分類して顧客が求める高品質のリストを提供。グローバルローカルの原則に基づき中国現地でのリサーチも開始しています。

● ソフトウェア開発

より使いやすい機能性やユーザインターフェイスの開発のほか、さまざまなプラットフォームへの対応など、多彩な開発の取り組みを行っています。

社会とネットスター

いまや、インターネットはビジネスや教育研究、社会活動のほか、毎日の生活のあらゆる局面をも支える社会基盤として成熟期を迎えつつあります。それにともなって、インターネット利用環境やルールの整備をめぐり、多くの課題も山積しています。ネットスターでは、フィルタリングを通じたインターネット利用環境の整備を社会的使命として認識。ユーザのさまざまなニーズに耳を傾けるとともに、パートナー企業各社との連携のもと、ベストな製品、サービスの供給を目指しています。

セールスマーケティング

● ユーザーニーズ把握

利用動向調査（サーベイ）やユーザインタビューなどを通じて、エンドユーザの動向に絶えず注意を払っています。

● パートナー開発

国内のより幅広いサービス分野、市場分野へのソリューション提供を目指すとともに、海外への展開も具体化しつつあります。

● 啓発活動

インターネットにおけるアクセスマネジメントの意義を正しく伝えるために、マスメディアへの取材対応や、公的会議への出席、児童生徒向けの教育活動（出前授業）などを積極的に展開しています。



代表取締役社長

小河原 昇

インターネットはグローバルスタンダードが支える世界です。しかし、ことフィルタリング技術に関しては、その基盤となるURLリストの収集分類において言語やカルチャーの埋めがたい溝があり、グローバルな標準化にはなじみません。日本市場には日本の事情に適ったフィルタリングが整備されるべきではないのか、そんな強い思いからネットスターは創業されました。

創業以来、ネットスターでは地域事情や言語カルチャーを重視した独自の観点からURLの収集分類技術の高度化に取り組み、現在では業界トップのシェアを実現。携帯電話向けのフィルタリングサービスは、国内主要携帯キャリア4社にもご採用いただくなど、業界のリーディングカンパニーとしての評価を確立しています。インターネット利用の高度化、複雑化の進行とともに、いまやフィルタリング技術はアクセスの“ブロック”という消極的なアプローチにとどまらず情報の選別・管理など、インターネットの効率活用の基盤技術としても重要性が目立っています。

ネットスターでは業界ナンバーワンとしての実績を足がかりに、すでに進出を果たしている中国に続いてURL収集拠点の世界展開を構想。ローカルとグローバルの両方を視野に入れたURLリストの品質向上に取り組んでまいります。

運用・サポート

● リスト配信

フィルタリング（閲覧規制）用に加え、迷惑メール対策にも使われるネットスターのURLリストを配信しています。マスターリストを配信するサーバや参照サーバには、24時間365日の安定稼働が求められており、これを運用担当チームが支えています。

● サポート

パートナーからのエスカレーションを受けて、エンドユーザの直面する技術的な問題解決に当たっています。また、隠れたニーズを収集し、製品やサービス企画にフィードバックする重要な役割も担っています。

